

第1章 理念・目的

- 資料 1-1 医療保健学部看護学科における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-2 医療保健学部医療栄養学科及び医療情報学科における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-3 東が丘看護学部及び看護学研究科における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-4 立川看護学部における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-5 千葉看護学部及び千葉看護学研究科における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-6 和歌山看護学部、和歌山看護学研究科及び和歌山助産学専攻科における学生向けガイダンス実施状況
- 資料 1-7 教職員向けガイダンス実施状況
- 資料 1-8 令和4（2022）年度新入生合同研修の実施について
- 資料 1-9 令和4（2022）年度新入生合同研修のスケジュールについて
- 資料 1-10 <https://www.thcu.ac.jp/about/disclosure/#sec1> （理念・目的）
- 資料 1-11 <https://www.thcu.ac.jp/about/jikotenken/pdf/index/r3/management.pdf>
（東京医療保健大学教学マネジメントチェックリスト）
<https://www.thcu.ac.jp/about/pdf/disclosure/1/assessment.pdf>
（東京医療保健大学アセスメントプラン）

第2章 内部質保証

- 資料 2-1 東京医療保健大学に対する改善報告書検討結果（大学基準協会委員会案）
- 資料 2-2 <https://www.thcu.ac.jp/about/jikotenken/> （令和3年度点検・評価報告書）

第4章 教育課程・学習成果

- 資料 4-1 <https://www.thcu.ac.jp/about/jikotenken/pdf/index/r3/management.pdf>
（東京医療保健大学教学マネジメントチェックリスト）
<https://www.thcu.ac.jp/about/pdf/disclosure/1/assessment.pdf>
（東京医療保健大学アセスメントプラン）

第8章 教育研究等環境

- 資料 8-1 研究費総額に占める学外からの研究費の割合
- 資料 8-2 科学研究費助成事業の採択状況の推移

第9章 社会連携・社会貢献

- 資料 9-1 令和4年度公開講座実施結果

第10章 大学運営・財務

(1) 運営

資料10-1 「令和4年度計画の達成状況に基づく自己点検・評価報告書」作成要領

資料10-2 https://www.thcu.ac.jp/about/pdf/governance/governance_2022.pdf

(令和4年度「私立大学ガバナンス・コード」遵守状況報告書)

資料10-3 【中期計画69】バックデータ

資料10-4 <https://startup.thcu.ac.jp/> (新入生のためのスタートアップサイト)

(2) 財務

資料10-5 第3期中期目標・計画期間（令和4年度～令和8年度）における東京医療保健大学の財政計画及び財務に係る年度別比率目標に関する基本方針について

資料10-6 東京医療保健大学第3期財政計画（令和4年度～令和8年度）

1. 医療保健学部看護学科

○新入生オリエンテーション

日時：令和4年4月1日（金）、4日（月）、5日（火）、7日（木）

参加者数：126名

学長講話

学生生活ガイダンス

リテラシー教育

教務関係ガイダンス

海外研修

○上位学年当初ガイダンス（Zoom）

日時：令和5年3月29日（水）

参加者数：新2年生 新3年生 新4年生

学長講話

学生生活ガイダンス

国家試験ガイダンス

海外研修

新型コロナウイルス感染症予防

2. 医療保健学研究科

○入学ガイダンス

日時：令和4年4月2日（土）

参加者：29名

情報リテラシー

全体及び領域別ガイダンス

世田谷キャンパスにおけるガイダンス実施状況(令和4年度)

新入生ガイダンス(医療栄養学科・医療情報学科) 2022年4月1日、4日、5日、7日 参加者114名(アンケートなし)

医療栄養学科ガイダンス 2022年3月28日、29日 参加者271名(アンケートなし)

医療情報学科ガイダンス 2022年3月28日 参加者157名(アンケートなし)

	年次生	ガイダンス日		参加者数
学部	1年次生	4月1日	4月4日	118
	2年次生	4月4日		120
	3年次生	4月4日		106
	4年次生	4月4日		106
大学院	M1	4月1日	4月4日	34

2022 年度新年度学年別ガイダンス

日時		学年		担当	時間 (分)		
4月1日 (金)	10時40分 - (2限)	1年生 (115名)	1	出欠確認・概要説明	学年担任	10	
			2	学部長講話:本学の教育について	学部長	30	
			3	学年担任の役割と支援について	学年担任	15	
			4	教育課程と履修について	カリキュラム検討委員	60	
			5	学生生活支援について	学生生活支援委員	15	
	13時- (3限)	2年生 (120名)	1	出欠確認・資料配付	学年担任	10	
			2	学部長講話	学部長	30	
			3	学年担任ガイダンス	学年担任	15	
			4	事務部連絡	事務部		
	14時40分 - (4限)	4年生 (122名)	1	出欠確認・資料配付	学年担任	10	
			2	学部長講話	学部長	15	
			3	学年担任ガイダンス	学年担任	15	
			4	看護学統合実習・災害看護学実習ガイダンス	基盤看護学領域	30	
			5	国試・就職ガイダンス	国試就職対策委員	30	
				休憩		10	
			6	卒業関連委員選出	学生生活支援委員	15	
			7	事務部連絡	事務部	15	
	4月4日 (月)	13時00分 (3限)	3年生 (114名)	1	出欠確認・資料配付	学年担任	10
				2	学部長講話	学部長	15
				3	学年担任ガイダンス	学年担任	15
				4	国試・就職対策ガイダンス	国試就職対策委員	30
5				事務部連絡	事務部	15	
		*2 部屋同時進行(対面講義と同じ)					
		*4月5日(火):2年生以上通常授業開始					
		*4月6日(水):入学式					

①ガイダンス実施日、参加学生数

千葉看護学部

	前期		後期	
	実施日	参加人数	実施日	参加人数
1年	4月1日	110	9月28日	108
2年	3月31日	113	9月29日	115
3年	3月31日	109	9月29日	108
4年	3月31日	105	9月29日	104
合計		437		435

在籍者（除く休学者）	
前期	後期
110	108
113	115
109	108
105	104
437	435

千葉看護学研究科

	前期		後期	
	実施日	参加人数	実施日	参加人数
1年	4月2日	11	指導教員単位適宜	11
2年	指導教員単位適宜	8	指導教員単位適宜	8
合計		19		19

11	11
8	8

②教職員オリエンテーション

前期		後期	
実施日	参加人数	実施日	参加人数
4/4	8	---	---
4/1	1	---	---
4/1	1	---	---

8
1
1

①ガイダンス実施日、参加学生数

<和歌山看護学部>

	前期		後期	
	実施日	参加人数	実施日	参加人数
1年	4/1、4～6	97	9/28、30	97
2年	4/5	110	9/29、30	110
3年	4/4	103	9/29	104
4年	4/4	96	9/30	96
合計		406		407

<大学院和歌山看護学研究科>

	前期		後期	
	実施日	参加人数	実施日	参加人数
1年	4/3、11	8	9/30	8
2年	4/11	12	9/30	10
合計		20		18

<和歌山助産学専攻科>

	前期		後期	
	実施日	参加人数	実施日	参加人数
1年	4/5～7	8	10/3	8
合計		8		8

②教職員オリエンテーション

<和歌山看護学部、和歌山助産学専攻科>

前期		後期	
実施日	参加人数	実施日	参加人数
4/1	10	10/3	1

令和4年度 教員向けオリエンテーション

令和4年4月1日（金） 9:00～10:00

五反田キャンパス

参加 教員20名、職員1名

総務人事部、経理財務部、研究協力部から配布資料に沿って説明を実施

令和4年(2022年)4月13日

学部長等会議

令和4(2022)年度 新入生合同研修(※)の実施について

※以下に記載のとおり、新型コロナウイルス感染症対応で本年は「宿泊」はせず、日帰りで行いますので、名称を「新入生合同研修」とします。

1. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町3-1 電話 03-3469-2525
2. 日程 令和4(2022)年5月5日(木)および6日(金) 10:30 現地集合/16:20 現地解散
各日とも同一プログラムとし、各学部/学科の学生を半分に分け、いずれか1日への参加とする。
和歌山看護学部生は、和歌山キャンパスでの実施とし、講話の視聴を含め独自プログラムを実施する。
3. 参加予定者(1日あたり)
 - ・新入生:300名程度(医療保健学部、東が丘、立川、千葉 各看護学部)
 - ・在校生:20名程度(学友会、サポート上級生)
 - ・教職員:20名程度合計:340名程度
4. 目的
 - ① 他キャンパスの新入生と一堂に会し、東京医療保健大学の学生としての自覚を持つ機会とする。
 - ② 他学部の学生とともに対面でのグループワークに協力、協調して取り組むことを通じて、コミュニケーション能力を高めるとともに、学科をまたいだ人間関係を構築する機会とする。
 - ③ 学友会活動への理解を深めるとともに、課外活動に積極的に参加するよう意識啓発を図る。
5. 新型コロナウイルス感染対策
本年は、基本的に「対面授業レベル3」に準じた以下の感染対策をとって実施します。
 - ① 宿泊はしない。和歌山は和歌山キャンパスで独自プログラムを実施する。
 - ② 検温実施、健康チェックシートの回収、不織布マスクの常時着用、手指消毒、換気の徹底を行う。
 - ③ 集合時刻/解散時刻は、「2限~4限」の時間を基準とする。
 - ④ 首都圏の新入生を2つに分け、1日あたりの全体参加人数を例年の半分以下に抑える。また、研修施設内の各部屋をオンラインでつなぐことで、各研修室の収容定員の1/2以下に抑え、学生同士の間隔を確保する。
 - ⑤ 昼食は学外利用者もいて混雑する食堂は利用せず、研修室内の間隔を確保した座席かつ本学学生のみで弁当を食べる形式とする。
 - ⑥ グループワークは、学生同士が常時1m以上の距離を確保し、大声を出さないプログラムとする。

《添付》 研修プログラム

2022年度 新入生合同研修プログラム

5月5日(木)、5月6日(金) とも同一スケジュール

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | 受付開始（大ホール） ※資料、名札などを配布 |
| 10:30 | 集合時間（10:30までに着席）
挨拶、研修諸注意（大ホールにて） |
| 10:45 | 理事長講話：田村 哲夫 先生 |
| 11:10 | 学長講話：亀山 周二 先生 |
| 11:35 | 昼食および移動の案内（移動は 11:40～、12:20～ の2グループに分かれる） |
| 11:40 | 昼食休憩 ～13:20（計100分） <国際交流棟にてお弁当> ※午後の研修室への移動含む |
| 13:20 | 各研修室での挨拶、諸注意 |
| 13:30 | コミュニケーション研修（105分） ※参加全学部生混合でのグループワーク |
| 15:15 | 休憩（15分） |
| 15:30 | 学友会企画（45分） ※学友会執行部、各委員会の活動紹介など |
| 16:15 | 終了挨拶、合同研修全体アンケートへの回答方法などの連絡 |
| 16:20 | 解散（予定） |

※各プログラムの進行により、スケジュール、解散時刻は多少変更となる可能性があります。

研究費総額に占める学外からの研究費の割合

(単位：千円)

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
研究費総額	233,375	100.0%	208,875	100.0%	292,383	100.0%
学内経常研究費	162,079	69.5%	124,903	59.8%	142,232	48.6%
学外からの研究費	71,296	30.5%	83,972	40.2%	150,151	51.4%
政府もしくは政府 関連法人からの 研究助成金	0	—	10,286	—	37,654	—
科学研究費補助金	61,285	—	60,190	—	62,641	—
民間研究助成金	1,216	—	1,500	—	11,000	—
奨学寄附金	100	—	0	—	0	—
受託研究費	3,145	—	5,028	—	3,186	—
共同研究費	5,550	—	6,968	—	35,670	—

科学研究費助成事業の採択状況の推移

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
申請件数	37	33	35	41	55	47	30	41
採択件数	10	8	7	10	22	13	7	8
採択率	27.0%	24.2%	20.0%	24.4%	40.0%	27.7%	23.3%	19.51%

令和4年度公開講座実施結果

	品川区①	品川区②	世田谷区	目黒区	立川市	船橋市	和歌山市
令和4年度	こみゆにていぶらざ八潮	五反田キャンパス	世田谷キャンパス	国立病院機構キャンパス	国立病院機構立川キャンパス	船橋キャンパス	雄湊キャンパス
	(中止)	令和5年2月25日(土) 医療保健学部 看護学科 教授 渡會 睦子	令和4年11月19日(土) 医療保健学部 医療栄養学科 准教授 梶 忍	令和4年12月10日(土) 東が丘看護学部 看護学科 講師 中村 裕美	令和4年12月10日(土) 立川看護学部 看護学科 教授 村松 仁 助教 小川 賀恵	令和4年11月27日(日) 千葉看護学部 看護学科 准教授 渡邊 章子	令和4年9月10日(土) 和歌山看護学部 看護学科 教授 土井 一浩
参加人数	-	328名	40名	対面:9名、オンライン:26名	対面:17名、オンライン:10名	69名	16名
令和3年度	こみゆにていぶらざ八潮	五反田キャンパス	世田谷キャンパス	国立病院機構キャンパス	国立病院機構立川キャンパス	船橋キャンパス	雄湊キャンパス
	(中止)	令和3年9月25日(土) 医療保健学部 看護学科・ 大学院医療保健学研究科 教授 菅原 えりさ	令和3年12月4日(土) 医療保健学部 医療情報学科 教授 今泉 一哉	令和3年11月27日(土) 東が丘看護学部 看護学科 准教授 玄 順烈	令和3年9月11日(土) 立川看護学部 看護学科 准教授 田野 将尊 助教 小川 賀恵	令和3年12月12日(日) 副学長・教授(非常勤) 船橋中央病院 院長 山口 武人 先生	令和3年9月11日(土) 和歌山看護学部 看護学科 准教授 佐藤 るみ子
参加人数	-	オンライン:145名	対面:14名、オンライン:8名	対面:1名、オンライン:9名	対面:8名、オンライン:13名	対面:38名、オンライン:3名	31名
令和2年度	こみゆにていぶらざ八潮	五反田キャンパス	世田谷キャンパス	国立病院機構キャンパス	国立病院機構立川キャンパス	船橋キャンパス	雄湊キャンパス
	令和2年6月20日(土) (中止) 医療保健学部 医療栄養学科 教授 豊田 英敏	令和3年2月28日(日) 医療保健学部 看護学科・ 大学院医療保健学研究科 教授 菅原 えりさ	(中止) 医療保健学部 医療情報学科	令和3年1月30日(土) 東が丘看護学部 看護学科 助教 日高 未希恵	令和2年11月21日(土) 立川看護学部 准教授 田野 将尊	- 千葉看護学部 ※船橋市から要請があった場合 開催を検討する。	令和2年9月12日(土) 和歌山看護学部長・教授 八島 妙子
参加者数	-	オンライン191名	-	対面2名、オンライン31名	33名	-	50名
令和元年度	こみゆにていぶらざ八潮	五反田キャンパス	世田谷キャンパス	国立病院機構キャンパス	国立病院機構立川キャンパス	船橋キャンパス	雄湊キャンパス
	令和元年6月29日(土) 医療保健学部 医療情報学科 教授 比江島 欣慎	令和元年11月16日(土) 医療保健学部 看護学科 准教授 大金 ひろみ	令和元年10月5日(土) 医療保健学部 医療栄養学科 准教授 清水 雅富	令和元年12月7日(土) 東が丘・立川看護学部 看護学科 臨床看護学コース 講師 浦中 桂一 東京医療センター 診療看護師(JNP) 忠 雅之	令和元年10月26日(土) 東が丘・立川看護学部 看護学科 臨床看護学コース 講師 浦中 桂一 災害医療センター 診療看護師(JNP) 高以良 仁	- 千葉看護学部 看護学科 教授 清水準一	令和元年9月21日(土) 和歌山看護学部 看護学科 教授 松月 みどり
参加者数	25名	76名	67名	32名	26名	-	43名

「令和4年度計画の達成状況に基づく自己点検・評価報告書」作成要領

東京医療保健大学 第3期中期目標・計画における「令和4年度計画の実施状況に基づく点検・評価報告書」の作成要領を、下記のとおり定める。

記

1. 各担当部局における自己点検・評価の実施

- (1) 各年度計画の担当部局(各学部・学科、研究科、専攻科、センター及び事務局各部等)においては、「令和4年度計画」の各計画ごとの達成状況等を当該計画に記載した評価指標等を用いて自己点検・評価した上で、その達成状況等を「令和4年度計画達成状況」欄に簡潔・明確に記載すること。

なお、下記(2)の「評価区分」が、ⅡかⅠの場合には、今後の改善予定等も併せて記載すること。

- (2) 「評価区分」欄には、(1)の達成状況等を踏まえ、以下の評価区分により評価すること。

Ⅳ：「年度計画を達成している」(達成率100%)

Ⅲ：「年度計画を概ね達成している」(達成率80%程度以上)

Ⅱ：「年度計画を十分には達成できていない」(達成率60%程度以上)

Ⅰ：「年度計画を達成できていない」((達成率60%程度未満))

- (3) 各担当部局は、上記内容を記載の上、別に定める日時までに企画部に提出すること。

2. 全学「自己点検・評価委員会」における点検・評価の実施

- (1) 全学「自己点検・評価委員会」においては、上記1.の各計画ごとの自己点検・評価結果について、全学委員会として検証した上で、上記の評価区分により評価するものとする。

- (2) 全学「自己点検・評価委員会」は、別に定める日時までに点検・評価報告書を取りまとめ、学長に報告すること。

3. 「内部質保証推進会議」における点検・評価の実施

- (1) 学長は、上記2.の全学「自己点検・評価委員会」の評価結果を基に、「内部質保証推進会議」において、更に全学的見地から上記の評価区分により評価するものとする。

- (2) 点検・評価終了後、各担当部局の取組について改善等が必要な場合には、

学長は別途各担当部局に対し、改善指示等を行うものとする。

- (3) 各担当部局は、(2)に基づき、具体の改善策を講じた上で、その改善状況等を別途学長に報告するものとする。

3. 中期計画及び年度計画の変更について

- (1) 各担当部局は、上記自己点検・評価を行った上で、既に策定済みの中期計画及び令和5年度以降の年度計画を変更する必要があるときには、別添「第3期中期目標・計画(年度計画バージョン)」の該当箇所を赤字修正の上、別に指定する日時までに企画部に提出すること。(中期計画及び年度計画の変更については、大学経営会議及び理事会・評議員会での審議・承認が必要。)

【中期計画69】バックデータ

〔理事長参加〕

- ・令和4年4月4日：私大連盟
「私立学校のがバナンス改革について－学校法人制度改革特別委員会のとりまとめに関する説明会」
- ・令和4年11月17日：丸善雄松堂・大学経営トップセミナー2022
「今、この時代に、この社会に求められる大学教育とは？－未来を支える人材を育む大学の教育－」
- ・令和5年3月9日：私大連盟
「私学法改正法案に関する説明会」

〔学長参加〕

○学外研修

- ・令和4年4月4日：私大連盟
「私立学校のがバナンス改革について－学校法人制度改革特別委員会のとりまとめに関する説明会」
- ・令和4年4月10日：産業医労働衛生スタッフ研修会
「ストレスと人間関係構築について」メンタルヘルスで何見るの？、3) ハラスメントの法解釈と事例」
- ・令和4年7月14日：Digital Adoption Forum
「「デジタルの利活用と定着化」で実現する真のDX」
- ・令和4年8月5日：(株) 船井総合研究所
「教学マネジメントセミナー「教学を通じた大学の特色化」
- ・令和4年8月24日：私大連盟
「第1回学長会議「大学がバナンス改革と大学教育の未来」
- ・令和4年10月29日：産業医研修会；東京都医師会・品川区医師会・荏原医師会主催
「1. 改正事務所英英基準規則、2. コロナ禍における産業医活動、3. ストレス・マネジメント～メンタルヘルス対策の予防的アプローチ」
- ・令和4年11月8日：NTTコミュニケーションズ(株)
「Business Creation Forum 「AI × 言葉のシナジーが起こすビジネス変革」
- ・令和4年11月17日：丸善雄松堂・大学経営トップセミナー2022
「今、この時代に、この社会に求められる大学教育とは？－未来を支える人材を育む大学の教育－」
- ・令和4年11月21日・22日：日本ビジネスプレス (JBpress)
「第2回 JBpress World 2022 「人・組織・働き方イノベーションフォーラム」
- ・令和4年11月25日：医療法人悠翔会在宅医療カレッジ×医療法人悠翔会 年末特別シンポジウム
「10年後の地域医療のカタチを考える」
- ・令和4年11月29日：「第10回リテールDXフォーラム Day2」JBpress
「DXによるビジネスモデルの進化－新たな価値創造のあり方とマインドチェンジの方向性」
- ・令和4年11月30日：『第15回 DXフォーラム Day1』JBpress
「DXによるビジネスモデルの進化－新たな価値創造のあり方とマインドチェンジの方向性」
- ・令和4年12月20日：大学評価研究所公開研究会
「大学が示す教育成果の社会的評価」

- ・令和5年2月3日：『第15回 DX フォーラム 』JBpress
「次世代イノベーション」
- ・令和5年2月17日：産学連携シンポジウム
「台湾におけるヘルスデータ基盤の展開」
- ・令和5年3月16日：訪日外国人医療支援機構セミナー
「2023年 外国人の医療受け入れに対する国の方針と受け入れにおける様々な課題」

○学内研修

- ・令和4年4月19日：東京医療保健大学 COVID-19 対策本部
「授業運営指針等に関する説明会」
- ・令和4年5月1日：「ジャックと豆の木ワークショップ」2日目参加。
「自分で創るこれからのケアとコミュニティ」「世界に届く“これからの医療づくり”」「グループワークの成果発表」
- ・令和4年6月28日：個人情報保護研修会
「日常業務における個人情報保護対策」「個人情報の研究利用について」
- ・令和4年7月3日：大学院医療保健学研究科公開講座
「パンデミックが引き起こした高齢者の件恋や成果湯の変化」「コロナ禍の労働者のメンタルヘルスの変化と今後の課題・対策」
- ・令和4年8月8日：科研費説明会
「科学研究費助成事業について」
- ・令和4年9月22日：令和4年度研究倫理に関する研修会
「医学系研究に関する倫理指針のポイントと研究不正について」
- ・令和4年9月26日：第1回 DX 推進事例勉強会
- ・令和4年11月23日：大学院看護学研究科高度実践看護コース
「東京医療保健大学 NP フォーラム 2022」
- ・令和4年12月10日：東京医療保健大学総合研究所ハイブリッドシンポジウム
「持続可能な社会を支える大学教育のこれから」
- ・令和4年12月22日：グプロ 2022 企画リレー講演
「オーストラリアにおける保健医療システムとプライマリケア」
- ・令和4年12月26日：第2回 DX 推進事例勉強会
- ・令和5年2月10日：グロプロ 2022 企画リレー講演
「イギリスにおける保健医療システムとチームケア」
- ・令和5年2月24日：医療保健学部特別講義
医療保健学部では、3学科共通科目として「情報通信と保健医療」を開講しており、昨年度からは数理・データサイエンス・AI教育プログラムが始まったことも踏まえて、より先進的な事例を学ぶ機会を設置。『一歩先の医療保険とデジタルトレンドローメタバースが変える新たな学びのカタチ』
- ・令和5年2月27日：医療保健学部特別講義
「医療イノベーション～ロボット医療・遠隔医療～」
- ・令和5年3月24日：ハラスメント研修会（人権倫理委員会主催）
「ハラスメントの正しい知識を取得しより働きやすい職場作りを目指す」

〔副理事長参加〕

- ・令和4年7月27日：私大連盟
「大学設置基準の一部改正に関する説明会～改正のポイントと大学への影響～」
- ・令和4年9月16日～10月31日：私大連盟（オンデマンド配信）
「令和4年度第1回 国の補助金等に関する説明会」
- ・令和5年1月31日～3月7日：私大連盟（オンデマンド配信）
「令和4年度第2回 国の補助金等に関する説明会」

〔監事参加〕

- ・令和4年9月13日～令和5年5月31日：文科省（オンデマンド配信）
「令和4年度学校法人監事研修会」

〔評議員参加〕

- ・令和4年4月4日：私大連盟
「学校法人制度改革特別委員会のとりまとめに関する説明会」
- ・令和4年4月26日：文科省
「学校法人制度改革に関する説明会」
- ・令和4年9月16日～10月31日：私大連盟（オンデマンド配信）
「令和4年度第1回 国の補助金等に関する説明会」
- ・令和5年1月31日～3月7日：私大連盟（オンデマンド配信）
「令和4年度第2回 国の補助金等に関する説明会」
- ・令和5年3月9日～16日：私大連盟（アーカイブ配信）
「私学法改正法案に関する説明会」

R4.11.9

理事会・評議員会

第3期中期目標・計画期間(令和4年度～令和8年度)における東京医療保健大学の
財政計画及び財務に係る年度別比率目標に関する基本方針について

令和元年5月の私立学校法改正に伴い、事業に関する中期的な計画の策定が義務づけられました。令和4年7月13日の大学経営会議で審議承認された頭書の件について、あらためて理事会・評議員会の審議事項とします。

1. 本学は、令和4年度をスタートとする第3期(5年間)の中期目標・計画を策定。中期目標・計画における今後5年間の「東京医療保健大学の財政計画」並びに令和3年度決算をベースとする「東京医療保健大学の財務に係る年度別比率の目標に関する基本方針」について定めるもの。
2. 前中期目標・計画 第2期(平成29年度～令和3年度)の5年間は、和歌山・千葉看護学部が開設となる等、業容拡大に伴い、収入・支出共に大きく増加(変動)する期となりました。第3期に関しては、現時点で新たなキャンパス開設を含め具体的に決定している大口案件はありません。従って、現状の業容でしっかり地に足を下し、財務基盤を盤石化・安定化させて行く事が肝要であり、次なるステップに向け「地盤堅めの期」となると判断します。
3. 収入(トップライン)が大きく伸長する要因が無い中で、人件費を中心として上昇基調の経費をいかにコントロールして行くかがポイントとなります。又、顕在化しているリスクとして、医療情報学科・医療栄養学科の定員確保並びに老朽化設備への対応がありますが、どの程度予算を投下して行くか、支出管理を行う必要があります。
4. 中期計画で掲げた評価指標は3点。「人件費率上限60%」「教育研究比率30%超」「管理経費比率上限10%」で、毎年度目途値の検証を行って参ります。上記3指標に加えて「人件費依存率」「事業活動収支差額比率」「学生生徒等納付金比率」「寄付金比率」「補助金比率」以上8指標について、年度の目標値を定めます。今後、毎年度、決算に基づき各年度の目標値との差異を分析・評価するとともに、必要に応じ根拠を示した上で最終年度への目標値を改定することも予定しております(前中期目標・計画同様の対応)。

R4.11.9
理事会・評議員会

第3期中期目標・計画期間（令和4年度～令和8年度）における東京医療保健大学 財政計画

■事業活動収支

（単位：千円）

科 目	a	b	c	d	e	f		
	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和5年度 計画	令和6年度 計画	令和7年度 計画	令和8年度 計画		
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	4,780,476	4,791,900	4,790,000	4,800,000	4,850,000	5,000,000
		手数料	122,378	114,530	120,000	125,000	130,000	135,000
		寄付金	72,050	55,500	63,825	73,399	84,409	97,070
		経常費等補助金	824,081	853,040	850,000	855,000	855,000	855,000
		付随事業収入	149,455	125,300	137,830	151,613	166,774	183,452
		雑収入	108,725	69,720	76,692	84,361	92,797	102,077
		教育活動収入計	6,057,164	6,009,990	6,038,347	6,089,373	6,178,980	6,372,599
	事業活動支出	人件費	3,170,515	3,334,050	3,400,731	3,434,738	3,469,086	3,503,777
		教育研究経費	2,164,037	2,307,800	2,150,000	2,193,000	2,236,860	2,281,597
		うち、減価償却費	570,641	591,600	603,432	615,501	627,811	640,367
		管理経費	420,710	403,521	411,591	419,823	428,220	436,784
		うち、減価償却費	35,647	36,100	36,500	37,000	37,500	38,000
		徴収不能額等	0	0	0	0	0	0
		教育活動支出計	5,755,262	6,045,371	5,962,322	6,047,562	6,134,165	6,222,158
教育活動収支差額	301,902	▲ 35,381	76,025	41,811	44,815	150,441		
教育活動外収支	事業収入活動	受取利息・配当金	2,503	1,560	1,700	1,700	1,700	1,700
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計	2,503	1,560	1,700	1,700	1,700	1,700
	事業支出活動	借入金等利息	35,152	36,500	36,500	36,500	36,500	36,500
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	35,152	36,500	36,500	36,500	36,500	36,500
教育活動外収支差額	▲ 32,649	▲ 34,940	▲ 34,800	▲ 34,800	▲ 34,800	▲ 34,800		
経常収入	6,059,667	6,011,550	6,040,047	6,091,073	6,180,680	6,374,299		
経常収支差額	269,253	▲ 70,321	41,225	7,011	10,015	115,641		
特別収支	事業収入活動	資産売却差額	8	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	9,170	0	0	0	0	0
		特別収入計	9,178	0	0	0	0	0
	事業支出活動	資産処分差額	6,167	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
		特別支出計	6,167	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
特別収支差額	3,012	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 5,000		
基本金繰入前収支差額	272,264	▲ 75,321	36,225	2,011	5,015	110,641		
事業活動収入計	6,068,845	6,011,550	6,040,047	6,091,073	6,180,680	6,374,299		
事業活動支出計	5,796,581	6,086,871	6,003,822	6,089,062	6,175,665	6,263,658		

第3期中期目標・計画期間（令和4年度～令和8年度）における東京医療保健大学の財務に係る年度別比率目標に関する基本方針

（令和3年度版私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」（令和4年2月発行）による、大学部門 保健系学部52校平均値である。） 単位：%

			令和3年度版私大平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
				実績	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	53.4	52.3(53.9)	55.5%	56.3%	56.4%	56.1%	55.0%
			令和3年度実績のカッコ内値は、特別要因(補助金)控除後の数値(実力ベース)。中期計画で掲げた目途値は同率の上限を60%と設定。前中期目標・計画においては、令和元年にピークの62.3%を記録しており、5年平均値で見た場合でも58%と60%に近い値。3年度私大平均値は53.4%であり、計画値はそれを若干上回る値となるが、まずは上限60%を超過しない、との目途値を必ずクリアして行く。						
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	66.7	66.3%	69.6%	71.0%	71.6%	71.5%	70.1%
			本中期目標・計画では、現時点で「学生生徒等納付金」が大きく伸長する要因が無く、人件費を如何にコントロール(抑制)して行くか、がポイントとなる。目標値推移は、1の「人件費比率」と相関性を持った数値(推移)となる。						
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	29.6	35.7%	38.4%	35.6%	36.0%	36.2%	35.8%
			中期計画で掲げた目途値は同率を30%超とすること。この比率は高過ぎても事業収支均衡を崩す要因とはなるが、学校法人として本来投下すべきである「教育研究経費」への割合が低い事は、本業に資する経費が潤沢で無い事も意味する。従って私大平均値29.6%を上回る「30%」を最低ラインとし、目標値とした。従前より30%代半ばで推移しており、教育研究に相応の資金が回っている事が示されている。						
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	11.7	6.9(7.1)	6.7%	6.8%	6.9%	6.9%	6.9%
			中期計画で掲げた目途値は同率の上限を10%と設定、令和3年度私大平均値以下を維持する。3の「教育研究経費」と比較し、管理経費は収益を生まない固定コストであり、管理・抑制が必要。管理経費支出には、経費措置・経費利用に関して全体への啓蒙を實踐し、経費の質を追求して行く。						
5	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	6.1	4.5(1.6)	-1.3%	0.6%	0.0%	0.1%	1.7%
			令和3年度実績のカッコ内は、特別要因(補助金)控除後の数値(実力ベース)。基本金組入前収支差額(並びに本比率)は令和3年度に3期振りに漸くプラスとなった。令和4年度は特別要因影響があり、再びマイナスとなる見込みだが、以降は黒字化維持を目指す。						
6	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	80.1	78.9(81.2)	79.7%	79.3%	78.8%	78.5%	78.4%
			「安定的に推移すること」且つ「極度に高くないこと」が望ましい比率である。令和3年度私大平均値は80.1%であり、平均値内で安定推移して行く計画値とした。						
7	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	4.4	1.2%	0.9%	1.1%	1.2%	1.4%	1.5%
			寄付金に関しては此れ迄積極的活動には欠け、此れ迄1%前後で推移中。令和3年度私大平均値を下回っていることから、まずは寄付金収入確保のため、1年毎に0.1%増加する目標値とした。						
8	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	11.7	13.6%	14.2%	14.1%	14.0%	13.8%	13.4%
			令和3年度は大口補助金獲得に成功した為、13.6%の好実績。令和4年度はその分の剥落があるが、一方で和歌山・千葉看護学部の経常費補助金が計上される為、本比率水準維持を目標とする。以降も令和3年度私大平均値11.7%を常に上回るレベルでの補助金獲得を目指す。						